

KN102110 2t 超々低床ガレージジャッキ 取扱説明書

この度は、KN102110 2t 超々低床ガレージジャッキ をご購入いただきありがとうございます。
必ずこの「取扱説明書」をよく読み理解した上で、本製品を安全にご使用ください。
また、いつでも読むことができるように大切に保管してください。



KN102110 2t 超々低床ガレージジャッキ は自動車をリジッドラック（馬ジャッキ）で保持するために上昇・下降をするための工具です。本来の目的以外での使用は絶対にしないでください。

免責事項について

- ・ 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して当社は一切責任を負いません。
- ・ 製品の使用または使用不能から生ずるいかなる他の損害（事業利益の損失、逸失利益、事業の中断等）に関して当社は一切責任を負いません。
- ・ この「取扱説明書」の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・ 当社が関与しない機器との組み合わせによる誤作動、故障等から生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

*注）メーカーの都合によりセット内容、デザイン等が変更になる場合があります。ご了承ください。



安全に対する危険・警告・注意事項

作業者は必ず本製品を熟知した上でご使用ください。本説明書の警告・注意事項をよく読み、正しく理解してから使用してください。怠った場合、死亡または重傷等の重大な事故の危険があります。



危険

下記内容をお守りください。死亡または重症を負う原因になります。

ジャッキアップした状態で、車両の下での作業は絶対にしないでください。死亡または重傷の危険があります。車両の下で作業する場合は必ず、リジッドラックを使用してください。



警告

下記内容をお守りください。重症または重大な事故の原因になります。

- ・ この「取扱説明書」をよく読み、よく理解した上でご使用ください。また、ジャッキを熟知した専任の作業者以外の使用は絶対にしないでください。
- ・ 耐荷重(能力)以上の荷重をかけて使用しないでください。
- ・ 受け皿と車両の間には、専用のラバーパッドまたはメーカーの推奨するアタッチメント以外のものを使用しないでください。昇降中に外れる危険があります。
- ・ 傾斜地・平坦でない床・硬質でない床での本製品の使用は絶対に使用しないでください。
- ・ ジャッキアップするときはエンジンを切り、パーキングブレーキをかけた上でシフトを「P」(*M/T車の場合は1速)にしてください。また、反対側のタイヤに輪留めをしてください。
- ・ 作業を行う際は必ず、リジッドラックを使用してください。また、使用するリジッドラックの取扱説明書および注意書きを正しく理解してから、安全に作業を行ってください。
- ・ 修理・分解・改造等はいしないでください。異常や違和感がある場合は、お買い上げの販売店に修理依頼をしてください。
- ・ 安全弁およびシリンダーの部品には絶対に触らないでください。
- ・ 子供の手の届くところに放置・保管しないでください。また、使用時は周囲に子供がいらないか注意してください。



注意

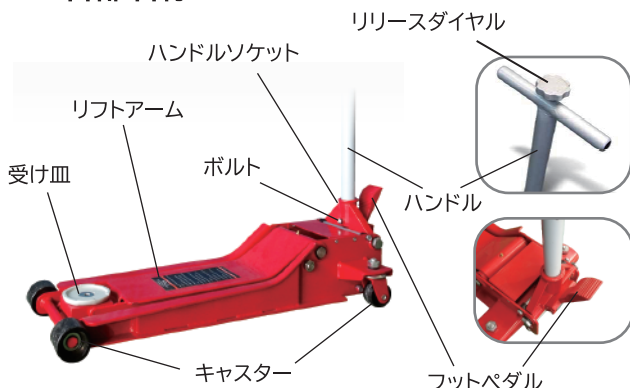
下記内容をお守りください。事故や故障の原因になります。

- ・ 使用前に日常点検を行い、ハンドルや各部品が正しく取り付けであることを確認してください。
- ・ ジャッキアップ時は、車両から搭乗者や荷物を降ろしてください。
- ・ 受け皿は車両ごとの説明書等を確認し、適切な位置にかけてください。
- ・ リフトアームの昇降は必ず、周りの安全を確認してから行ってください。また、下降時はハンドルをゆっくりと回し、車両をゆっくりと下げてください。
- ・ ジャッキアップ時は、車両に対しジャッキを斜めに入れしないでください。
- ・ ジャッキアップ状態での車両の搬送はしないでください。
- ・ 水気のある場所での作業、保管はしないでください。洗車時の使用や屋外での保管等は故障の原因になります。
- ・ 1車両に対し、2台以上のジャッキを同時に使用しないでください。
- ・ リリースバルブを緩めすぎないでください。部品が外れてオイルが漏れる恐れがあります。

■ 日常点検・保管について

- ・ 各可動部、摺動部は日常点検を行い、定期的に給油を行ってください。(リフトアーム、ホイール軸部等)
- ・ リフトアームを一番下げた状態で保管してください。
- ・ 水気の無い屋内で保管してください。
- ・ 点検時または作業時に作動油の漏れ・各部品の損傷・変形・ガタつき・異音等がある場合は、ジャッキの使用を中止してお買い上げの販売店に修理依頼をしてください。そのまま使用し続けると、ジャッキの破損および重大な人身事故が起こる原因になります。

■ 各部名称



■ 仕様

能力	2t
最低位	68mm
最高位	600mm
全長	870mm
全幅	360mm
フレーム高	150mm
ハンドル長	960mm
重量	44kg
受け皿寸法	100mm

■ 組立

1. ハンドルソケットにある輸送用治具を外してください。(バネの反発力があるので、指等を挟まないよう注意してください。)
2. ハンドルをハンドルソケットに接続します。この時、ハンドルソケット穴奥のジョイントとハンドル下部の溝を合わせてください。
3. 付属のボルトでハンドルを固定してください。ボルト固定後、リリースダイヤルがスムーズに回転することを確認してください。
4. 本体部ボルト、ホイール、キャスターが確実に接続されているか確認してください。また、ハンドル・フットペダルを倒し、違和感なく上昇・下降動作が行えるか確認してください。

■ 油圧システムのエア抜きについて

本製品を輸送時、油圧システム内にエアが混入する場合があります。開封後は下記のエア抜き作業を行ってください。

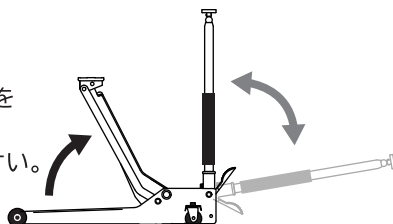
また今後の使用においてエアが混入する場合があります。作業に違和感がある場合はエア抜き作業を行ってください。

《 エア抜き作業手順 》

1. 下降バルブを開いた状態にします。(リリースダイヤル開)
2. 5～10回、空漕ぎをして油圧システム内のエア抜きを行います。
3. オイルプラグを外して(ずらして)、シリンダー内部の空気と外気と調整します。
4. 何も上げない状態で通常の上昇・下降動作を行い、違和感がないか確認します。
 ＊リフトアームの上昇不良または保持せず下がる場合は、再度エア抜き作業を行ってください。
 ＊エア抜き作業を行っても改善しないまたはジャッキオイル漏れがある場合は、お買い上げの販売店に修理依頼をしてください。

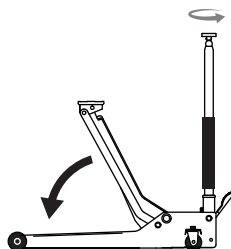
■ リフトアームの上昇

車両ジャッキポイントに合わせ、ジャッキを配置します。
リリースダイヤルを締め、フットペダルもしくはハンドルを
漕いでリフトアームを上昇します。
任意の位置まで達したら、リジッドラックを掛けてください。



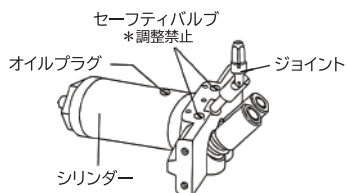
■ リフトアームの下降

リリースダイヤルを緩めリフトアームを下降します。
*リリースダイヤルを急に緩めると急激に下がります。
ゆっくりとダイヤルを緩め、ゆっくりとリフトアームを
下降してください。



■ メンテナンスについて

- ・ メンテナンスおよび修理はジャッキの構造を熟知した作業者が行ってください。
- ・ 頻繁に使用する場合は、約1年毎にジャッキオイルを交換することを推奨します。
- ・ ジャッキオイルを点検・補充・交換する場合は、シリンダーのオイルプラグより行ってください。
*推奨ジャッキオイル：ISO VG15 相当
- ・ セーフティバルブには絶対に触らないでください。
- ・ オイル漏れや、作動に異常がある場合はお買い上げの販売店に修理依頼をしてください。



メンテナンス時の注意

オイルを交換および補充する場合は、周囲に火気のない風通しの良い場所で行ってください。

ジャッキオイルの補充および交換について

- ・ ジャッキオイルの補充・交換時は、リフトアームを最低位の状態で行ってください。
- ・ シリンダーのカバーを取り外して作業を行ってください。
- ・ オイルプラグを取り外し、ジャッキオイルの抜き取りまたは注油を行います。
- ・ ジャッキオイルの適正量は、オイルプラグ穴下端と油面まで約5～10mmです。
*ある程度の空間が必要です。いっぱいまでオイルを入れると作動不良の原因になります。
- ・ 補充(交換)作業が完了したら、エアー抜きを行ってください。(前頁参照)



株式会社レックス
〒501-0231岐阜県瑞穂市野白新田55-1

2740123